

集まれ!

# あすの医師・看護師 ～北医療生協大好き学生レポート

連載4

医師・医学生対策  
担当 佐藤 詩子

～患者さんの生活や背景に寄り添える医師になりたい～

8月17日に愛知民医連主催の学習会に4名の医学生さんが参加しました。今回の学習会では、南区の大気汚染の公害問題で患者会として活動され、日常生活では公害患者としても大変な生活を送られている方のお話を伺い、23号線の排気ガスの現場の見学等を行いました。この学習を通して、将来自分は医師として何ができるか、どんな医師になりたいかを話し合いました。その中の一人、愛知民医連奨学生で医学生1年のIさん。高校の時に北病院の一日医師体験に参加してから実習などで繋がっている学生さんです。彼の感想をここで紹介したいと思います。“公害問題は病気の原因を医師がいち早く気づくことが大切だと感じた。また、診察室だけの関わりではなく患者さんと工場(大気汚染の原因となる)との懸け橋に



なることも医師として大切だと思う。それを理解し、行動できる医師になりたい。”

民医連や医療生協の期待の星をこれからも応援しています!



お知り合いで医師・医学生、看護師・看護学生の方をぜひご紹介ください

TEL (052) 914-4554

